



苫小牧市

手話言語条例

平成 29(2017)年 4 月 1 日施行

はじめに

苫小牧市では、市民の皆様“手話のこと”や“手話を使う人たちのこと”をもっと知ってもらい、だれもが住みやすいふくしのまちにするため、平成 29(2017)年 4 月に「**苫小牧市手話言語条例**」を制定しました。

このパンフレットは市民の皆様“手話やろう者”のことをより理解していただくために作成しました。



苫小牧市手話言語条例

手話は、音声言語と異なり、手や指、体の動き、表情を使って視覚的に表現する言語であり、ろう者にとって他者と意思疎通を図り、互いの気持ちを理解するために、また知識を蓄え、文化を創造するために欠くことのできないものである。

しかしながら、過去において、多くのろう学校で手話の使用が事実上禁止されるなど、ろう者は手話を使って意思疎通を図る権利を制限されてきたという歴史がある。

それにもかかわらず、手話がろう者間で使用され続けてきたのは、ろう者が手話を「いのち」と位置づけ、大切に育んできたからである。

障害者の権利に関する条約や障害者基本法において、手話が言語として明記された現在においても、手話への理解は広がりつつあるものの、手話が言語であるとの認識は十分ではなく、手話を使用しやすい環境が整えられているとは言えない。このことから、ろう者が日常生活や社会生活の様々な場面で手話を使用し、意思疎通を図ることができる環境の整備が求められている。

苫小牧市は、手話が言語であるとの認識の下、手話に対する理解の促進及び手話の普及に努め、手話を日常的に使用できる環境を整えることにより、ろう者とろう者以外の者が互いに支え合い、共生することのできる地域社会の実現を目指し、この条例を制定する。

(苫小牧市手話言語条例前文より抜粋)

手話ということば(言語)

手話は、手指や体の動き、表情を使って表現する「見ることば(言語)」です。ろう者にとっては、権利や命を守るためになくってはならない大切なものです。

手で話し、目で見ることばです

手話は、見る言語であり、身振り(ジェスチャー)とは違います。

手や指の動き・形には一つ一つに意味があり、声ではなく手で話し、それを目で見て会話をします。

表情や身体の動きをつけることによって手話で伝えたいことがわかりやすくなります。

日本語とは異なることばです

手話は、日本語と語順が違い、助詞(て、に、を、は)を使わないなど、独自の文法があります。敬語はありませんが、ていねいな表現などがあります。

例)日本語「あなたの好きな食べ物は何ですか？」手話「あなた/食べ物/好き/何？」

自然なことば

ろう者のことばは手話です。最も自然で自由に会話ができるものです。

耳の聞こえる人は、赤ちゃんのときから家族が話す日本語を聞いて育ち、自然に話せるようになります。

生まれつき、または幼少期から耳の聞こえないろう者は、家族の話す声が聞こえないので、自然と日本語を話せるようになりませんが、ろう学校(聴覚支援学校)などの、手話で会話する友だちや大人との交流の中で、手話が身についていきます。

ろう者が手話を習得しやすい環境を作ることも大切です。

手話は世界共通ではありません

世界に日本語や英語、中国語など多くの言葉があるように、手話も国によって違います。

また、日本語と同じように手話にも方言があります。さらに、性別や年代によっても表現が違ふことがあります。

「聴覚障がい」とは

耳の機能に何らかの障がいがあるため、音や声が聞こえないあるいは聞こえにくい状態のことを言います。

ろう者

生まれつきまたは音声言語を習得する前に耳が聞こえなくなって、主に手話で生活している人。

中途失聴者

音声言語で生活していた人が人生の途中で聞こえなくなり、補聴器では会話を聞き取れないので、筆談や手話で生活している人。

難聴者

聞こえにくいけれど、補聴器を利用して音声で会話できる人。

コミュニケーション方法は？

ろう者と話をするとき、手話を覚えていなくても、私たちにできるコミュニケーション方法がいろいろあります。組み合わせると、伝わりやすくなります。

相手が理解しているか、よく確認しながら話しましょう。

手話

手指や体の動き、顔の表現を使って視覚的に表現します。

身振り(ジェスチャー)

手や身体の動きを使って伝えます。

手話とは違い、動かし方に決まりはありません。

指文字

50音や数字を指の形で表したものです。手話で表すことが難しいカタカナ語や人や物の名前を表すときに使います。
※8ページに指文字一覧があります。



筆談

紙や手のひらに文字を書いて表現します。短く、はっきり、ていねいに、漢字まじりで書きます。



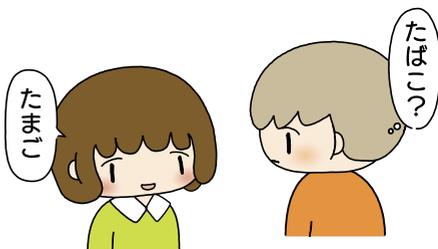
空書

空中に文字を書いて伝えます。続けず一文字ずつ、自分から見た形で書きます。



口話

相手の口の動きを見て言葉を読み取ったり、口の動きで相手に伝えたりします。口の動きがゆっくりすぎても早すぎても読み取れない時もあるので、いつもどおりに口を動かしたらわかります。



音声文字翻訳アプリ

スマートフォンなどのアプリケーションを使って、文字を音声に、音声を文字に変換してコミュニケーションがとれます。チャットで筆談することもできます。



聴覚障がい者の困りごと

耳が聞こえないことは外見からでは気づかれにくいいため、日常生活のいろいろな場面で困ることがたくさんあります。手話ができなくても助けになれることがあります。

道を歩いているとき

後ろから近づいてくる自転車のベル、車のクラクションなどの音に気が付きません。後ろから声を掛けられてもわからず、無視していると誤解されます。



後ろから声を掛けて、気が付いてもらえなかったときは、聞こえない人かもしれないと思ってください。決して無視をしているわけではありませんので、正面から話しかけてください。また、危険な時は安全な場所まで誘導してください。

病院などの窓口では

音声による呼び出しがわかりません。



番号表示や振動による呼出機がもっと増えると助かります。また、ボードやイラストなどを使用して、視覚でわかりやすくしてほしいです。

駅や商業施設などでは

音声放送による案内が聞こえません。電車の遅延や運休、買い物中に非常ベルが鳴ってもわかりません。



以下の方法があるとわかりやすいです。

- 電光掲示板の文字放送
- 大きな紙に状況を書き、目につきやすい所に貼る
- 非常ベルの音の代わりに光の点滅 など

～私たちにできることは？～

災害時では

サイレン、広報車のアナウンス、テレビでの緊急放送の内容がわかりません。



近所に聴覚障がいのある方が生活していたら、緊急避難情報や必要な情報を詳しく教えてあげてください。最近では、記者会見に手話通訳が付く場面が増え、SNSを活用し、防災情報を受け取ることができるようになりました。

みんなと話すとき

会話が聞こえないために、仲間に入れないことがあります。



話の内容を紙に書いて伝えたり、口の動きがわかるように、ゆっくり、はっきり話してみましょう。

家にいるとき

玄関チャイムの音が聞こえないので、光で知らせるフラッシュライトを使っています。振動で知らせる目覚まし時計もあります。聴覚障がい者用の火災報知器は光で知らせます。テレビは字幕をつけて見えています。

車を運転するとき

幅の広いバックミラーをつけて視野を広げています。

また、「聴覚障害者標識（蝶々のマーク）」を車に貼って聴覚障がい者が運転していることがわかるようにしています。



手話を使うろう者の団体があります。

苫小牧聴力障害者協会では、ろう者が社会参加しやすいよう、言語である手話の普及・研修・指導を行っています。

手話通訳とは？

手話通訳とは、日本語を話す人と手話を話す人のコミュニケーションをつなぐ大切な役割を担っています。

ろう者が病院で診察を受けるときや役所の手続きなどの日常生活の中や、講演会や講習会に参加して教養や技術を取得するときなど、いろいろな場面で手話通訳者が活躍しています。

苫小牧市では手話通訳者派遣事業を実施しています。

手話を学ぶには？

手話奉仕員養成講習会

毎年、市民を対象に、手話学習初心者向けの「手話奉仕員養成講習会」を開催しています。ろう者の言語である手話を学び、手話で自己紹介や日常会話ができる手話奉仕員を養成しています。

手話講習（出前講座）

市内に在住・在勤・在学の5人以上の団体等を対象に、手話の普及及び聴覚障がい者への理解を促進するために「手話講習」を実施しています。簡単なあいさつ等の手話体験、ろうあ者生活相談員による講話等、内容はご相談ください。

苫小牧手話の会

活動場所 / 苫小牧市福祉ふれあいセンター 苫小牧市双葉町 3丁目7番3号
活動時間 / 毎週火曜日 18:30~20:30

苫小牧手話サークルひまわり

活動場所 / 苫小牧市民活動センター 苫小牧市若草町 3丁目3番8号
活動時間 / 毎週水曜日 10:00~12:00



上記についての問い合わせは苫小牧市障がい福祉課
TEL(0144-32-6356)FAX(0144-36-3121)まで

指文字を覚えましょう (相手に向けての表現です)

指文字 (相手指文字編)

あ アルファベットの「a」 	い アルファベットの「i」 	う アルファベットの「u」 	え アルファベットの「e」 	お アルファベットの「o」
か アルファベットの「k」 	き きつねの「き」 	く 手話の数詞の「九」 	け アルファベットの「B」 	こ カタカナの「コ」の一部
さ アルファベットの「s」 	し 手話の数詞の「七」 	す カタカナの「ス」 	せ 「兄(せ)」の敬称「青の君」 	そ 「それ」の「そ」
た アルファベットの「t」 	ち カタカナの「チ」 	つ カタカナの「ツ」 	て 手そのものを表す 	と 「あなたと私」の「と」
な アルファベットの「n」 	に カタカナの「ニ」 	ぬ 「ぬすむ」の「ぬ」 	ね 木の根の「ね」 	の カタカナの「ノ」
は アルファベットの「h」 	ひ 手話の数詞の「1」 	ふ カタカナの「フ」 	へ カタカナの「へ」 	ほ 「舟の帆」を形象する
ま アルファベットの「m」 	み 手話の数詞の「三」 	む 手話の数詞の「六」 	め 「目」を形象する 	も 手話の「同じ」を示す
や アルファベットの「Y」 	ゆ 「湯気」を形象する 	よ 手話の数詞の「四」 		
ら アルファベットの「r」 	り カタカナの「リ」 	る カタカナの「ル」 	れ カタカナの「レ」 	ろ カタカナの「ロ」
わ アルファベットの「w」 	を 後ろへ引く 	ん カタカナの「ン」 	〃 横に移動する (例「ふ」) 	〃 上に移動する (例「ば」)
や 後ろへ引く 	ゆ 後ろへ引く 	よ 後ろへ引く 	っ 後ろへ引く 	一 「一」を空書する

※鳥取県教育委員会事務局 特別支援教育課から許可をいただき一部抜粋しております。

手話であいさつしてみよう

おはようございます



「グー」の手をこめかみの所から
ほほの所まで下げる

こんにちは



人差し指と中指だけを伸ばし、
額につける

こんばんは



両手のひらを相手の方に向け、
顔の前で手のひらを交差させる



両手の人差し指だけを伸ばし、
向かい合わせる



伸ばしていた人差し指を
曲げる

手話にも語源はあるの??

あります。例えば「挨拶」は、人と人が頭を下げるイメージからきています。

手話はとても奥深いので、ぜひ学びにきてください!

ありがとうございます



左手の甲を上にして、右手を垂直に左手の上ののせ、右手を上げながら会釈する

お疲れさま



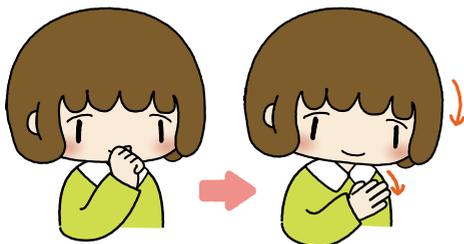
右手拳の小指側で左腕を2回たたく

さようなら



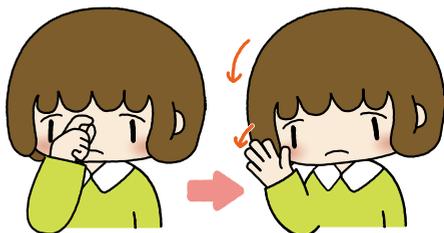
5指を広げた右手のひらを前に向けて顔の横で振る

よろしく願います



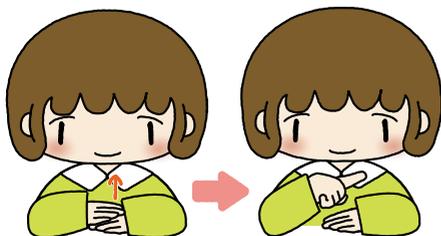
鼻先においた右手拳を開きながら、前へ出し、軽く頭を下げる

ごめんなさい



つまんだ右手2指の指先を眉間に当てる。頭を下げ、顔前で斜めに構えた右手を少し前へ出す

はじめまして



甲を上に向けた右手を引き上げながら、人差し指を残して4指を握る

元気



両肘を張り、胸の前で向き合わせた両手拳を同時に力強く2回下ろす

苫小牧



手話



言語



条例



発行 令和5(2023)年3月

苫小牧市福祉部障がい福祉課

TEL 0144-32-6356

FAX 0144-36-3121

Eメール syogaifukusi@city.tomakomai.hokkaido.jp